

稼働効率の向上で、
2倍の検体処理が可能な
超高速多検体LCMSシステム
Nexera MXを発売

LCMSでの検体の処理能力を最大2倍に向上させた超高速多検体LCMSシステムNexera MXを発売しました。1台のLCMSに2つの分析流路を持ち、それぞれに試料を交互に導入することで、LCMSの稼働効率を最大限に向上させたシステムです。医薬品の開発における薬物動態試験や臨床検査などでは、一日に多くの試料を1台のLCMSで分析することが求められており業務フロー改善に大きく貢献します。(2015.9.1)



▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/hplc/nexera-mx/index.htm>

専用データベースにより異臭の
原因物質を確実に特定できる
GC/MS異臭分析システムを発売

異臭の原因物質を確実に特定できる分析システムGC/MS異臭分析システムを発売しました。本システムは、異臭分析に関する豊富な知識と経験を有する大和製罐株式会社の協力を得て開発した製品です。微量濃度測定が可能な当社のガスクロマトグラフ質量分析計に大和製罐株式会社総合研究所のノウハウを収録した専用データベースを組み合わせて、異臭分析に必要なトータルソリューションを提供します。(2015.8.31)



▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/gcms/off-flavor/index.htm>

Wi-Fi通信に対応、前処理装置内蔵で
オールインワン測定可能なポータブル
ガス濃度測定装置CGT-7100を発売

一酸化炭素(CO)・二酸化炭素(CO₂)・メタン(CH₄)ガスの濃度をリアルタイムでモニタリングすることが可能なポータブルガス濃度測定装置CGT-7100を発売しました。前処理装置を本体に内蔵しているため、オールインワンでの測定が可能です。また、Wi-Fiによる無線データ通信やUSBメモリによるデータ読み出しに対応したことで、記録計がなくてもデータを確認できます。(2015.8.20)



▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/enviro/gas/cgt7100/index.htm>

第35回(平成27年度)島津賞
理化学研究所 宮脇敦史氏が受賞

(財)島津科学技術振興財団主催の第35回島津賞が、理化学研究所の宮脇敦史氏に贈られました。同賞は、科学計測の基礎的な研究における功労者を表彰するもので、宮脇氏の「新しい蛍光タンパク質の創造による生命メカニズムの解明研究」は、科学計測およびその周辺の領域における基礎研究において大きく貢献しています。(2015.12.9)



▼ 公益財団法人 島津科学技術振興財団
▼ <http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/ssf/index.html>

一体型高速液体クロマトグラフi-Series、
ワークステーションLabSolutionsが
機械工業デザイン賞
最優秀賞・経済産業大臣賞を受賞

当社の一体型高速液体クロマトグラフi-Series、ワークステーションLabSolutionsが、日刊工業新聞社主催の第45回機械工業デザイン賞において「最優秀賞・経済産業大臣賞」を受賞しました。本製品は、分析機器に対する情報化のありかた・ありようを提示した成果が既成概念を大きく払拭し、革新性の高い仕上がりをみせたこと、「使い易さ」「美しさ」「コンパクト」を踏まえてキュービックな処理が施されているとして評価されました。(2015.7.28)



▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/hplc/i-series/index.htm>

ファイバ結合型高輝度青色ダイレクト
ダイオードレーザ「BLUE IMPACT」が
“超”モノづくり部品大賞の最高賞を受賞

当社のファイバ結合型高輝度青色ダイレクトダイオードレーザ「BLUE IMPACT」が、モノづくり日本会議・日刊工業新聞社が主催する2015年度“超”モノづくり部品大賞において、最高賞である「“超”モノづくり部品大賞」に選定されました。独自技術で複数のレーザ素子を直径100μm以下の細径ファイバに集約し、高い出力のまま世界トップクラスのエネルギー密度を達成したことにより、従来難しかった金や銅などの微細加工が可能となりました。(2015.10.14) ※本誌34号p17~18で紹介



▼ <http://www.shimadzu.co.jp/products/opt/products/device/hk5650.html>

傾斜透視撮影とCT撮影を
ワンパッケージ化
マイクロフォーカスX線検査装置
Xslicer SMX-6000を発売

傾斜透視撮影とCT撮影をワンパッケージ化し、傾斜透視観察から即座に断面画像の取得が可能な非破壊検査用のマイクロフォーカスX線検査装置Xslicer SMX-6000を発売しました。高速な演算処理を行える独自のアルゴリズムを採用したことで、CT撮影開始から最短3分で断面画像の表示が可能であり、傾斜透視撮影からスムーズに切り替えを行うことが可能です。(2016.1.7)



▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/ndi/products/xslicer/index.htm>

多成分一斉分析の時間短縮と
オペレーションコストの低減を実現
ガスクロマトグラフ質量分析計
GCMS-QP2020を発売

シングル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析計のハイエンドモデルGCMS-QP2020を発売しました。排気効率を高めた新型ターボ分子ポンプが搭載されており、あらゆる分析条件で最高の感度を実現します。ヘリウムガスに加えて水素や窒素キャリアガスでも運用でき、オペレーションコストの低減が可能となり分析時間の短縮、コスト低減に貢献します。(2015.11.12)



▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/gcms/qp2020/index.htm>

バイオ医薬品の凝集体分析などに最適
Prominenceイナート
LCシステムを発売

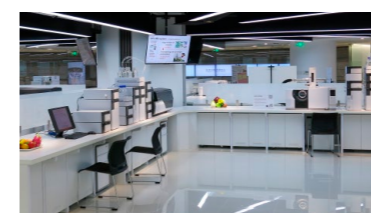
バイオ医薬品の凝集体分析など、生体高分子の分析に最適なメタルフリー LCシステムProminenceイナートLCシステムを発売しました。試料溶液や移動相が接する流路の材質をすべて不活性化(イナート化)することにより、凝集体分析に用いる高塩濃度を含む移動相に対するシステムの耐食性を向上しました。これまでイナート化が難しかったオートサンブラのサンプリングニードルもセラミック製にすることで、金属材料に吸着しやすい試料の吸着を抑制します。(2015.9.2)



▼ http://www.an.shimadzu.co.jp/hplc/inert_20ai.htm

中国市場ニーズ対応強化、
共同研究・共同開発の推進へ
島津中国質量分析センターを設立

当社は、最先端の共同研究・共同開発を推進するため、中国現地グループ会社・島津企業管理(中国)有限公司の北京分公司に島津中国質量分析センターを設立しました。同センターは、当社の質量分析技術を活用し、先進的なMS関連の研究を行う中国現地研究者との共同研究・共同開発を目的に設立した研究開発施設です。ラボ内には、当社のハイエンド機器を設置し、新規アプリケーション開発、ハイエンドな質量分析システムの開発・整備を行います。(2015.10.27)



▼ <http://www.shimadzu.co.jp/news/press/n00kbc000008avq.html>

島津と宮崎県が
一般社団法人 食の安全分析センター
を設立

当社は、宮崎県と共同で、農産物や食品の残留農薬の受託分析を行う「一般社団法人 食の安全分析センター」を設立しました。全国有数の食糧供給県である宮崎県は、「宮崎方式」と呼ばれる独自の残留農薬分析技術を生かしたトップレベルの検査体制を有しており、本センターには、当社が科学技術振興機構(JST)の支援のもと、大阪大学、神戸大学、宮崎県と共同で開発した超臨界流体抽出/超臨界流体クロマトグラフシステムNexera UCの1号機を設置しています。宮崎県の特許技術を導入し、50分で500成分の分析を可能にするなど検査受付から結果報告まで迅速に対応します。(2015.11.6)

※本誌p11~12で紹介

▼ <http://www.shimadzu.co.jp/news/press/n00kbc000008dj8.html>

ぶんせき体験スクール、島津の森の
保全活動が京都市、京都府から表彰

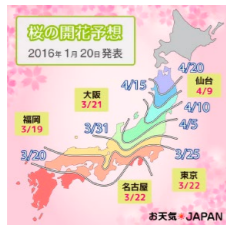
当社が2011年から5年連続で開催した「島津ぶんせき体験スクール」に対し、京都市から表彰されました。ぶんせき体験スクールは、日頃触れる機会が少ない分析装置を身近に感じてもらう、理科や科学に興味を持つきっかけとなる機会を提供するもので、小中学校や科学イベントに協力して実施しています。(2015.11.11)

また、京都府南丹市八木町の島津の森の保全活動が、「京の明日につなぐ森林づくりコンクール」で京都府から表彰されました。2008年から山林約52ヘクタールで森を守る活動を実施し、優良な森林の育成を進めています。(2016.2.12)



2016年の桜の開花・満開予想を日・英・中の3カ国語で発表
暖冬の影響で東京や大阪など各地で早めの開花を予想

(株)島津ビジネスシステムズは、同社が運営する気象情報 Web サイト「お天気☆ JAPAN」上で、全国の桜の名所や県庁所在地など計137カ所を対象とした桜の開花・満開予想を発表しました。桜の開花・満開予想の発表を2010年から行っており、海外からのサイト閲覧数が増加していることを受け、今回初めて英語および中国語(簡体字)でも無料公開を行いました。(2016.1.20)



- ▼ 株式会社島津ビジネスシステムズ
- ▼ <http://www.shimadzu.co.jp/sbs/>

技能検定に関して
厚生労働大臣表彰を受賞

島津エンジニアリング(株)が、技能検定関係優良事業所として、職業能力開発関係厚生労働大臣表彰を受賞しました。同社では、社員に、機械製図CAD作業の技能検定の資格取得を奨励、社内でCADの講習会や実技トレーニングを実施しています。また、毎年、技能検定の試験場に同社の設備を提供、検定委員も派遣しています。こうした多数の技能士の輩出、検定実施への貢献が認められました。(2015.12.14)



- ▼ 島津エンジニアリング株式会社
- ▼ <http://www.shimadzu.co.jp/eng/>

株式会社BBStone
デザイン心理学研究所と
共同でニューロマーケティング分野
でのコンサルタントビジネスを開始

(株)島津アドコムは、千葉大学発のベンチャー企業である株式会社 BBStone デザイン心理学研究所と共同で、ニューロマーケティング分野における商品デザインや広告評価のための、新たなコンサルタントビジネスに関わる営業活動を開始しました。BBStone デザイン心理学研究所のデザイン心理学実験と、島津製作所のf-NIRS 計測を組み合わせた新たなニューロマーケティングの評価手法を共同で提供します。今後は、科学的エビデンスに基づいた商品デザインや、開発プロセスへの誘導を通じ、商品開発におけるマーケティングリスクを低減させることが可能になります。(2015.12.8)

- ▼ 株式会社島津アドコム
- ▼ <http://www.shimadzu.co.jp/adcom/>

医院・診療所向け、
FPDとの組み合わせも可能
診断用X線撮影装置
X'sy Pro EFX Versionを発売

医院や診療所などの小規模医療施設向けに、撮影準備をナビゲートする機能を搭載し、省スペースな設置が可能な診断用X線撮影装置X'sy Pro EFX Versionを発売しました。これまでの実績を生かして開発した本製品は、検査部位に合った適切な撮影準備情報を操作卓に表示する「ワンタッチガイド」を搭載しており、撮影に不慣れな場合にも迅速で確実な撮影が可能です。(2015.10.1)



- ▼ http://www.med.shimadzu.co.jp/products/x-ray/08/index.html#xsy_pro

医薬品開発・製造における
品質試験データの信頼性確保と
作業効率化を実現
分析データシステムLabSolutions
DB/CS ver.6.50を発売

医薬品メーカーや食品メーカー、化学メーカーの試験や検査部門など様々な分野で、サンプルに含まれる成分の測定や分析、試験結果の報告書作成などに用いられている分析データシステムLabSolutions DB/CSの最新モデルを発売しました。高速液体クロマトグラフ(HPLC)やガスクロマトグラフ(GC)を用いた一連の分析の操作と、分析結果などを一つにまとめたレポートの作成と、電子確認機能を新たに搭載した本システムは、品質試験ラボで求められる試験データの信頼性を確保するとともに、試験結果の確認に要する時間を1/2~1/3に短縮し、作業の効率化に貢献します。(2015.12.24)

- ▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/data-net/labsolutions/reportset.htm>

酸化劣化した樹脂の
定性を強力にサポート
FTIR用加熱劣化プラスチック
ライブラリを発売

当社のフーリエ変換赤外分光光度計(FTIR)用に、熱によって劣化したプラスチックの定性を行うのに特化したデータを収録した加熱劣化プラスチックライブラリを発売しました。未知試料を定性する際に広く使用されているフーリエ変換赤外分光光度計(FTIR)用のライブラリで、静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センターで測定・取得したスペクトルを当社でライブラリ化した製品です。加熱によって酸化劣化したプラスチックのスペクトルデータを111点収録しており、熱が加えられたプラスチックサンプルをそのままの状態での定性するのに有効です。(2016.1.26)

- ▼ <http://www.an.shimadzu.co.jp/ftir/plastic.htm>

島津評論
Vol.72 [1・2] (2015)

●詳しくはWEBをご覧ください。
http://www.shimadzu.co.jp/tec_news/

<読者のみなさまの声> ◆ 巻頭特集は、特に楽しみに読ませて頂いております。これをまとめて、一冊の単行本として刊行されることを望んでおります。(40代/男性) ◆ 商品の紹介に偏ることなく、背景や技術にも触れられていて、読みごたえがあり勉強になります。一方で、今さら聞けない基本的な技術の解説があると、知識の礎を固めることができ、後進の指導にも役立てられると思いました。(30代/男性) ◆ 今回、野球好きの私にとっては小久保さんの記事は大変興味深く読ませていただきました。がんばれ侍ジャパン。(40代/男性) ◆ 各機器の開発に関する記事を見てみたいです。そういった意味では17ページからの記事は興味深いものがありました。GCやTOCなど各機器にスポットを当ててもらえるとうれしいです。(30代/男性) ◆ 今ある社会をどのように変えていくのか、また新たな活力をどのように生み出していくのか、非常に興味をそそられる記事が多くみられる。今後の貴紙の取組を楽しみにしています。(60代以上/男性)

<編集部より> 「生きがい」「働きがい」とは何だろう。そう考えさせられた号となりました。何かを成し遂げる時、ほとんどの場合、大小の苦しい波が何度も押し寄せ、それをどう乗り越えるかに悩みます。でも、それを乗り越えた結果、自然に生まれる周囲からの「ありがとう」という言葉で、また前へと進むことができる。改めて、このたった5文字は深いと感じました。何気なく口にする「ありがとう」が、もしかしたら誰かの「生きがい」「働きがい」を生み出す魔法の言葉になっているかもしれませんね。(榎本、石川、中田、長谷川)

第30回テニス日本リーグで3連覇
会社代表女子テニス部が大活躍

国内実業団チームの日本一を決める第30回テニス日本リーグで当社会社代表女子テニス部が、3連覇を達成しました。桑田プロが最高殊勲選手賞を受賞したほか、今西プロが優秀選手賞、米村プロと森選手が特別賞を受賞しました。また、10月に行われた第90回 全日本テニス選手権大会では、桑田プロが女子シングルスで優勝したほか、3月の第52回島津全日本室内テニス選手権では、米村プロがダブルスで優勝しています。



- ▼ 会社代表テニス部サイト
- ▼ <http://www.shimadzu.co.jp/csr/mecenas/sports.html>

島津製作所創業記念資料館が
開館40周年

1975年に創業100周年を記念して創業の地に開設した当社の創業記念資料館が、2015年11月1日で開館40周年を迎えました。創業当時の理化学器械や初期の医療用X線撮影装置「ダイアナ号」を始め、当社の事業活動に関連する歴史的な文献・資料など約1,100点を収蔵しています。1999年には国の登録有形文化財となり、2007年には経済産業省「近代化産業遺産」に認定されています。(2015.11.1)



- ▼ 島津製作所 創業記念資料館
- ▼ <http://www.shimadzu.co.jp/visionary/memorial-hall/>

より手軽かつ低コストで導入可能な
クラウド版薬品管理システムの
新製品CRISライトを発売

島津エス・ディー(株)は、お客様の施設内へのサーバ導入を必要とせずコスト効率に優れた、薬品管理システムのクラウド版新製品CRIS ライトを発売しました。薬品管理システム「CRIS (Chemical Registration Information System)」は、薬品の出入庫履歴や使用履歴を簡単かつ正確に管理できるシステムです。PRTR制度や消防法といった各種法規制に対応しており、化学物質を扱う事業者や研究機関における管理業務の効率化が可能です。(2015.8.27)

- ▼ 島津エス・ディー株式会社
- ▼ <http://www.shimadzusd.co.jp/>

グローバル戦略商品・民間航空機向け
機器事業の拡大に向けて
ボーイング社航空機向け機器
3品目の製造を担当

世界最大の航空機メーカーであるボーイング社製の航空機に搭載される構成部品3品目の製造を担当します。2016年に初飛行が予定されている新型のボーイング737MAXは2015年9月15日時点で世界58の航空会社から2,869機を受注しており、当社は民間航空機向けの製品をグローバル戦略商品として拡大を目指します。当社は1955年以来、数多くの航空機搭載機器を開発・生産してきました。民間航空機向けでは、ボーイング社の737型機用品目を1976年から開始し、その後もギアボックスや空気系統チェックバルブ、電気機械式アクチュエータを始め、ドア、脚、翼用関連機器などの品目を受注しています。(2015.11.11)

高い実用性を備えたスタンダード
モデルの追加でラインナップを強化
カルニュー精密屈折計
KPR-300を発売

レンズやガラスといった透明サンプルの屈折率を±4×10⁻⁵の精度で測定できるカルニュー精密屈折計KPR-300を発売しました。本製品は、スタンダードモデルの機種で、当社独自の測定方式であるVブロック方式を採用しており、優れた精度と再現性で屈折率の測定を行うことができます。主にガラス、レンズの量産時の品質管理用途でお使いいただくことを目指して展開していきます。(2015.10.20)



- ▼ http://www.shimadzu.co.jp/products/opt/products/ref/kpr300_01.html